

東庄の森だより No. 65

ホタルを知る

初夏の風物詩でもある「ホタル」。空を舞いながら幻想的に光る姿が美しいですよね。世界で観測されるホタルは2000種類以上いるとされており、日本には約50種類のホタルがいます。幼虫の期間を水中ですごす「水生ホタル」と、幼虫の時から森や林ですごす「陸生ホタル」があり、水生ホタルは世界でも10種類ほどしか知られていないそうです。そんな珍しい水生ホタルの仲間である「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」、そして陸生ホタルである「ヒメボタル」の3種類が、日本の各所で5月下旬～8月頃にかけて鑑賞されやすくなります。

ホタルのすべての種類が光るわけではありません。昼行性の全く光らない種類もあれば、幼虫しか光らない種類もあります。光る夜行性のホタルは種によって光り方が違い、そうすることで求愛したり外敵から身を守ったり、仲間とコミュニケーションをとったりして生きる術として光っています。空を舞う姿を長く見ていたいものではありませんが、実は成虫となってからは1～2週間という短い期間でその生涯を終え、次の世代へ命を繋ぎます。

ホタルは繊細な生き物で、その生息環境が気候変動や自然災害、人為的な環境悪化などにより限られつつあることは知る方も多いでしょう。現在もそのホタルを守るために、保全活動や環境改善に取り組んでいる方々が全国にたくさんおられます。私たちも大きな活動はできなくても、同じ地球に生きる生物との共存を忘れずに、自分たちのできることから始めていきませんか。

東庄県民の森でも、例年7月頃に「ホタルの鑑賞会」を実施しており、こちらのイベントもホタルの保全活動をされている方々のご協力のもと行っています。これからもホタルの生活環境や鑑賞のマナーに配慮しながら、初夏の風物詩として、ホタルたちが一生懸命に生きる美しい姿を鑑賞させていただきましょう。

編集・発行 千葉県立東庄県民の森・管理事務所
(指定管理者 千葉県森林組合連合会)

千葉県香取郡東庄町小南639

【開園時間】年中無休

☎0478-87-0393

(3月～10月) 9:00～17:00

(11月～2月) 9:00～16:30

(年末年始) 9:00～15:30

HPは
コチラ



ゲンジボタル



(日本固有種)

ヘイケボタル



水がゆるやかに流れる河川	生息場所	水が流れない水田や湿地
15mm前後	大きさ	10mm前後
赤い前胸部に十字線	見た目	赤い前胸部に太い1本の縦線
曲線を描き、強い光を約2～4秒おき	飛び方 光り方	直線を描き、弱い光を約1秒おき
5月下旬～6月下旬	成虫になる時期	6月下旬～8月

7.8.9月

イベント情報

お申し込み受付は
1か月前の9:00~

7月26日(日)
押し花の風鈴作りと
化粧水作り

¥2,300/組(10組まで)

8月9日(日)
~キッズ体験~
竹の器づくりと
流しそうめん-2

¥700/人
(5組まで)

9月27日(日)
フリーマーケット
<出店者募集>

¥500/区画
(10区画まで)

7月4日(土)
~自然観察~
ホテルを見に行こう-1

¥300/人(15組まで)

8月2日(日)
~幻想的な竹の灯り~
竹とうろうをつくろう

¥1,400/組(10組まで)

9月20日(日)
~初心者のための~
弓道教室-2

¥500/人(10人まで)

[X]



7月5日(日)
森林ヨガ体験-3

¥600/人(15人まで)

8月2日(日)
~夏休み~
ネイチャークラフト
体験

¥300~
(午前午後各2組まで)

9月26日(土)
テニス教室-2

大人: ¥2,000/人
中学生以下: 1,500/人
(20人まで)

[Instagram]



7月5日(日)
~自然観察~
ホテルを見に行こう-2

¥300/人(15組まで)

8月8日(土)
~キッズ体験~
竹の器づくりと
流しそうめん-1

¥700/人
(5組まで)

9月27日(日)
秋の山野草展示会
(東総山草会の作品)

過去の
イベントは
HP・SNSでも
ご覧いただけます